

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年2月7日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年2月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【既設多核種除去設備(A)系圧力伝送器の不良について】 当社運転員が、免震重要棟集中監視室において既設多核種除去設備(A)系の圧力伝送器の表示が消えていることを確認。 調査の結果、既設多核種除去設備(A)系圧力伝送器の故障により、差圧指示値が表示されなかったことを確認。 なお、当該圧力伝送器は、警報のみに使用されており、他圧力伝送器で差圧を監視できることから既設多核種除去設備(A)系への影響はなし。 今後、当該圧力伝送器の交換を実施予定。</p>	GⅢ	2月5日
2	<p>【既設多核種除去設備の薬液注入設備(C)系電源装置の不良について】 当社運転員が、既設多核種除去設備の薬液注入設備(C)系の空気作動弁を「開」操作したが、「開」とならないことを確認。 調査の結果、当該の空気作動弁を操作するための制御電源が電源装置の故障により、供給されていないことを確認。 今後、当該電源装置の交換を実施予定。 なお、当該電源装置を交換するまでの間は、本設備を介さずに電源を供給するため、既設多核種除去設備(C)系への影響はなし。</p>	GⅢ	2月5日